

事務事業名	特定疾患福祉手当支給事業				担当	健康福祉部 社会福祉課 障害者福祉係			
政策名	C	思いやりと安心に満ちたみんな元気なまちづくり				増補版施策名			
施策名	6	健康づくりの推進				■ 実施計画上の主要事業			
関連個別計画	真岡市障害者計画				事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返（開始年度 昭和51 年度～） ☐ 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）			
法令根拠	真岡市特定疾患福祉手当支給条例								
予算科目	1. 一般会計	3. 民生費	1. 社会福祉費	1. 社会福祉秘書費					
事業概要	治療方法等が確立していない特定疾患に罹患した者または保護者に月額3,000円を支給し、物心両面の安定と福祉の推進を図る。 事業費は、一般財源である。								

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

① 手段（主な活動） 29年度実績 利用手続病気の認定（県） 受給者証の確認 手当の認定 支払（年3回） 毎年受給者証の確認 30年度計画 前年度と同様				⑤ 活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>26年度(実績)</th><th>27年度(実績)</th><th>28年度(実績)</th><th>29年度(実績)</th><th>30年度(見込)</th></tr><tr><td>ア 福祉手当申請者数</td><td>人</td><td>391</td><td>410</td><td>458</td><td>443</td><td>451</td></tr><tr><td>イ 支給額</td><td>千円</td><td>13,950</td><td>14,418</td><td>15,471</td><td>16,797</td><td>16,236</td></tr><tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア 福祉手当申請者数	人	391	410	458	443	451	イ 支給額	千円	13,950	14,418	15,471	16,797	16,236	ウ							エ							オ						
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																														
ア 福祉手当申請者数	人	391	410	458	443	451																																														
イ 支給額	千円	13,950	14,418	15,471	16,797	16,236																																														
ウ																																																				
エ																																																				
オ																																																				
② 対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 指定難病に罹患した認定者				⑥ 対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>26年度(実績)</th><th>27年度(実績)</th><th>28年度(実績)</th><th>29年度(実績)</th><th>30年度(見込)</th></tr><tr><td>ア 指定難病認定者</td><td>人</td><td>493</td><td>512</td><td>553</td><td>536</td><td>545</td></tr><tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア 指定難病認定者	人	493	512	553	536	545	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																														
ア 指定難病認定者	人	493	512	553	536	545																																														
イ																																																				
ウ																																																				
エ																																																				
オ																																																				
③ 意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 精神的な不安の解消及び経済的負担の軽減を図る。				⑦ 成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>26年度(実績)</th><th>27年度(実績)</th><th>28年度(実績)</th><th>29年度(実績)</th><th>30年度(見込)</th></tr><tr><td>ア 福祉手当受給者数</td><td>人</td><td>391</td><td>410</td><td>458</td><td>443</td><td>451</td></tr><tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア 福祉手当受給者数	人	391	410	458	443	451	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																														
ア 福祉手当受給者数	人	391	410	458	443	451																																														
イ																																																				
ウ																																																				
エ																																																				
オ																																																				
④ 結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） 精神的、身体的、経済的に自立してもらう・積極的に社会参加してもらう。				⑧ 上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移 <table><tr><th>名称</th><th>単位</th><th>26年度(実績)</th><th>27年度(実績)</th><th>28年度(実績)</th><th>29年度(実績)</th><th>30年度(見込)</th></tr><tr><td>ア 福祉手当受給者数 / 指定難病認定者または、その保護者数</td><td>%</td><td>79.3</td><td>80.0</td><td>82.8</td><td>82.7</td><td>82.7</td></tr><tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>エ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>オ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア 福祉手当受給者数 / 指定難病認定者または、その保護者数	%	79.3	80.0	82.8	82.7	82.7	イ							ウ							エ							オ						
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																														
ア 福祉手当受給者数 / 指定難病認定者または、その保護者数	%	79.3	80.0	82.8	82.7	82.7																																														
イ																																																				
ウ																																																				
エ																																																				
オ																																																				
(2) 総事業費の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																													
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0	0																																												
		国庫支出金	千円	0	0	0	0	0																																												
		県支出金	千円	0	0	0	0	0																																												
		地方債	千円	0	0	0	0	0																																												
		その他	千円	0	0	0	0	0																																												
		一般財源	千円	13,950	14,527	15,581	16,900	17,403																																												
	事業費計（A）		千円	13,950	14,527	15,581	16,900	17,403																																												
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1																																												
		延べ業務時間	時間	200	205	210	215	220																																												
		人件費計（B）	千円	844	859	872	892	913																																												
トータルコスト(A)+(B)		千円	14,794	15,386	16,453	17,792	18,316																																													
(3) 事務事業の環境変化・市民意見等																																																				
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？		特定疾患に罹患した患者または保護者に対する支援のため、昭和51年度から開始した。																																																		
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？		平成15年度及び18年度に、難病支援対策の見直しがあり、対象範囲が狭まった。 平成21年12月から、対象特定疾患が11疾患追加された。 平成25年4月から、手当月額を2,000円から3,000円に増額した。 法改正により、指定難病については、対象疾病が拡大しており、平成26年12月〔56疾病〕 平成27年1月〔110疾病〕 平成27年7月〔306疾病〕 平成29年4月〔330疾病〕 平成30年4月〔331疾病〕となった。 小児慢性については、平成27年1月〔704疾病〕（以前は514疾病） 平成29年4月〔722疾病〕に対象疾病が拡大となった。 県の特定医療費（指定難病）受給者証の対象となる疾病数が平成30年1月1日から減少したこととともない、市の特定疾患福祉手当受給者も減少した。																																																		
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？																																																				